

新2年生ガイダンス (2011年度)



早稲田大学政治経済学部
国際政治経済学科

2011年3月12日 14:00-14:45

ガイダンスの流れ

- 学生生活における諸注意 10分
- 試験・レポートにおける不正行為について 5分
- 国際政治経済学科カリキュラムについて 20分
 - 必修科目・科目群・ゼミ
- 諸制度 10分
 - 副専攻; 留学; 3年卒業制度; 奨学金など
- (別室) 留学について(留学センター) 20分
- (別室) キャリア支援について(キャリアセンター) 20分

学生生活における諸注意

- 授業関連・2011年度の注意点
 - 卒業に必要な単位数：124単位
 - 前期・後期⇒春学期・秋学期
 - 外国語による講義科目数の拡大（秋学期から）
 - 半期正味15週間の確保
 - 4月6日から開始；7月26日まで講義
（共通試験期間は7月27日から8月2日まで）
 - 祝日にも講義がある。→ 大学暦に注意
 - 講義期間中に試験が行われる科目が多くなる。
 - 一週間の中の履修授業配分に注意（試験の同一日集中を避ける）
 - 1限の授業も重要！

学生生活における諸注意

- 学生生活における変化
 - 専門科目の履修が本格化する。
 - ゼミへ向けて何を準備すべきか。
 - 過年度生(いわゆる留年)が3割いるという現実。
- 自分の将来を、今こそじっくりと考えよう。
 - 6+3+3+4年間の学校生活も終盤に入る。
(3年生からは就職活動も始まる)
 - 「まだ1年しか経っていない」のか、
「もう1年も経ってしまった」のか。

学生生活における諸注意

- 社会的ルールの遵守
 - 学内・学外における喫煙場所
 - 飲酒に関する規則（年齢制限、飲酒運転）
 - 薬物乱用の防止
 - 学生ラウンジ・往来など公共の場所でのマナー
- ネット利用上の注意
 - SNSへの書き込み
 - ID・パスワードの貸与禁止
- 学生であっても、良識ある大人としての責任が求められます。

学生生活における諸注意

- 麻疹(はしか)の予防接種
 - 2007年度の春先、麻疹の流行のために、大学の教育・研究の運営に大きな影響がありました。
 - 抗体の定着は、個々人の履歴(罹患・予防接種の状況など)によって異なります。
 - とくに、これまで罹患しておらず、予防接種を2回受けていない人は、免疫がない可能性があります。
 - 各自で予防接種を受けて、麻疹の流行に備えるようにしてください。
 - 新型・季節性インフルエンザにも注意。

試験・レポートの不正行為 について

- 大学におけるレポート・論文の意味
 - 大学における研究
 - 新しいアイデアを自分で生み出す。
 - 「大学で研究する」ためには
 - 基礎的な力を訓練する。
 - 先人の知恵を消化・吸収 ← 試験で評価
 - 新しいアイデアを創出して他者に伝える。
 - 概念を構成して正確に伝える ← 論文・レポートで評価
 - 剽窃（他者のアイデアの無断借用）は犯罪！
⇒ 厳重な処罰の対象になります。

国際政治経済学科のカリキュラム(1)

- **必修科目**：公共経済政策入門、公共哲学A・B
国際関係論入門など⇒最優先で確実に取得！
- **選択必修科目**：
 - クラスタ－II(現実の政治経済問題へのアプローチ)
＝8単位以上・・・地域研究、国際社会関係論など
 - クラスタ－III(政治経済学への中級理論)
＝8単位以上・・・国際ミクロ・マクロ経済政策など
- **今後をみすえて(卒業までに)**：
＝合計24単位以上・・・クラスタ－II&III、学科目群の
総合(2年生から履修可能)、研究、実習、演習から

国際政治経済学科のカリキュラム(2)

- 分析モジュールの活用
 - ・・・質的データの分析手法・仮説検証の方法(調査研究デザインなど)⇒今しか学べない科目をしっかりと
- 政治学・経済学の総合
 - ・・・皆さんがそれぞれ、周到的な履修をとおして自分の問題意識に即して行うこと
- 幅広く、自由に履修できる48単位を活用
 - ・・・他学部・他学科、外国語講義科目、大学院先取り科目、他大学、留学など

国際政治経済学科のカリキュラム(3)

☆在学中の履修プラン構成上、2年生の科目登録が重要！

- ・・・3年生・4年生でどのような研究をするかを念頭に。
- ・・・自分の問題意識・将来の夢につながるように。
- ・・・独自の前提科目をもつゼミもあるので注意。

国際政治経済学演習(ゼミ)について

- 3年生・4年生配当
 - 前提科目に注意:
 - 「現代政治分析入門」「現代政治理論入門」「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」+各ゼミ独自の条件
 - 政治学演習・経済学演習も選択可(必要条件是別々)
 - 選考時期:2年生秋学期(11月・12月・3月の3回)
 - 「どのような領域を勉強してきたか」がポイントになるので、2年生のときの科目登録が重要になる。
 - ゼミの時間≠ゼミでの学習 ≠就職活動の手段
 - ・・・自分の問題意識・世界観を深めるきっかけ、
一人では学べないものを学ぶ(討論・一生の友)

諸制度

- 副専攻（配布資料に説明があります。）
 - － 趣旨
 - 専門の研究の他に、集中的に学習した分野を「副専攻」として認定する。
 - － 種類
 - 「総合人間学」、「地域文化研究（日本・アジア）」、「地域研究（ヨーロッパ）」、「地域研究（北中南米）」、「政治学」、「経済学」、「法律学」、「報道・ジャーナリズム」
 - － 履修方法
 - 副専攻ごとに提示された必要科目を履修する。

諸制度

- 留学
 - 留学形態によっては4年間(含留学)で卒業可。
 - 学部独自の制度もあります。
 - 例:DDプログラム、アムステルダム自由大学、香港城市大学
- 英語によるコンテンツ講義＝擬似留学
 - 秋からの英語コース開講科目、「社会文化研究」など
 - 登録時に発展科目として40単位を超えて登録可。
 - 登録年度末に40単位の中に算入可。
 - 「卒業要件として登録できる年間単位数 ≤ 40 」は守る。

諸制度

- 3年卒業制度（配布資料に説明あり）
 - － 趣旨
 - 大学院やロースクールへの進学など、希望者に早期卒業を可能とする。
 - － 必要条件
 - 3年終了時に124単位取得している。
 - 成績にもとづく（詳しい条件は事務所で確認のこと）
 - 専門演習を履修し、専門演習論文に登録して合格している。

諸制度

－ 注意

- 現時点で、「3年間で大学を卒業する」ことに対応している企業・大学院などは稀です。あくまでもひとつの選択肢として慎重にキャリアプランを検討してください。

諸制度

- 大学院への進学
 - 先取り科目
 - 大学院の科目の一部が学部在学中に履修できる。
 - 修士課程を1年間で修了することが可能になる。
 - 配布資料に説明があります。
 - 推薦入試制度
 - 説明会やシンポジウムに積極的に参加しよう！

諸制度

- 奨学金
 - 多様な奨学金制度：
 - 早稲田大学奨学課 webpage を参照のこと。
 - 政治経済学術院奨学金（政経スカラシップ）
 - 趣旨：学業奨励が目的。2009年度から開始。
 - 対象：
 - 政経学会論文コンクールに提出された論文から、優れた論文を学年ごとにひとつ選んで執筆者にあたえる。
 - 金額：20万円/人・年（毎年選考・年6人）

諸制度

- 試験の評価に関する問い合わせ
 - 教員個人に直接問い合わせない。
 - 確固たる理由がある場合にかぎり、問い合わせ期間内に事務所に問い合わせること。
 - 例：受験したにもかかわらず「不受験」となっていた。

悩んだとき・困ったときは？

- ひとりで悩みを抱え込まないで！

⇒ 家族・友人・教員・各種相談窓口へ
その意味でも少人数演習での
仲間・教員との交流は大切

キャリア支援・留学について

- 希望者には別教室で、留学センター、キャリアセンターの担当者から説明があります。

キャリア支援のみの話を聞きたい

⇒15-401へ

留学・キャリア支援両方の話を聞きたい

⇒15-201へ

*ご清聴ありがとうございました。